

超音波センター（担当部門：選択科目）

診療科 HP（<https://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/shinryoka/tyouonpa/>）

研修目標（1ヶ月の研修）

- 超音波装置の使用法をマスターする。
- 緊急時の POCUS(point of care ultrasound)をマスターする。
- 心臓、腹部、血管、その他の主要な疾患の診断ができるようになる。
- 学会発表の準備を行う。

研修内容、経験できる症例や手技

超音波検査装置を用いた実践の検査
（心臓 20 例、肝臓 20 例/日）

指導体制

各クール 2 名が基本です。超音波専門技士、超音波専門医が症例毎に指導を行います。

研修時のスケジュール

曜日	午 前	午 後
月	超音波検査（心臓・腹部・血管）	超音波検査（心臓・腹部・血管）
火	超音波検査（心臓・腹部・血管） 小児心臓（隔週）	超音波検査（心臓・腹部・血管）
水	超音波検査（心臓・腹部・血管） 月 1 回 TAVI-TEE	超音波検査（心臓・腹部・血管）
木	超音波検査（心臓・腹部・血管） 肝生検、肝造影エコー、RFA、TEE、運動負荷 TTE、症例検討	
金	超音波検査（心臓・腹部・血管）	超音波検査（心臓・腹部・血管）

診療科の紹介

超音波センターは、複数の部署で行われていた超音波による検査、治療を超音波センターへ集約し、最新の超音波技術を活用した高度な診療と新たな超音波診療技術の開発、そして今後の超音波専門医の育成等を目標に心臓超音波検査、腹部超音波検査を始め頸部から下肢までの動静脈エコー検査、小児心臓超音波検査、関節超音波検査、甲状腺超音波検査、乳腺超音波検査を行なっています。ぜひ臨床で使える超音波診療技術を習得しに来てください。

